

令和2年度安全登山指導者研修会「西部地区」開催要項

1. 趣 旨

登山の基礎的な知識や技能について習得するとともに研究協議を行い、登山初心者を含む一般登山者の指導者養成と安全な登山の普及を図る。

2. 主 催

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会

3. 共 催

公益財団法人 全国高等学校体育連盟

4. 後 援

スポーツ庁、香川県、香川県教育委員会

5. 主 管

香川県山岳・スポーツクライミング連盟

6. 期日、開催地及び参加府県

(1) 期日：令和2年11月21日(土)～23日(月・祝)

(2) 開催地：香川県高松市五色台周辺

(3) 開閉講式・宿泊場所

香川県立五色台少年自然センター

香川県高松市生島町423

TEL 087-881-4428 FAX 087-881-4484

(4) 参加府県

滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫、香川、徳島、愛媛、高知、岡山、鳥取、島根、
広島、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄(23府県)

7. 日 程 別紙1 日程表の通り

8. 研修内容

基本テーマ「気象」

1日目

- | | | |
|----------------|--------------|---------|
| (1) 講義Ⅰ (60分) | 「登山のPDCA」 | 北村 憲彦 氏 |
| (2) 講義Ⅱ (150分) | 「登山の運動生理学」 | 山本 正嘉 氏 |
| (3) 講義Ⅲ (150分) | 「山での気象予報と遭難」 | 猪熊 隆之 氏 |

2 日目

- | | | |
|-------------------|------------------------|---------|
| (4) 講義Ⅳ (90 分) | 「危急時対応(セルフレスキュー・救助方法)」 | 長岡 健一 氏 |
| (5) 実技研修Ⅰ (120 分) | 「山の天気(観天望気)」 | 猪熊 隆之 氏 |
| (6) 実技研修Ⅱ (150 分) | 「山でのセルフレスキュー」 | 長岡 健一 氏 |
| (7) 実技研修Ⅲ (90 分) | 「山での応急手当」 | 長岡 健一 氏 |

3 日目

- | | |
|-----------------|---------|
| (8) 研究討議(120 分) | 北村 憲彦 氏 |
|-----------------|---------|

9. 講 師

(1) 研修会(実技)講師

- | | |
|-------|---|
| 講義Ⅰ | 北村 憲彦 氏
名古屋工業大学教授
国立登山研修所専門調査委員長
愛知県山岳連盟理事長 |
| 講義Ⅱ | 山本 正嘉 氏
鹿屋体育大学教授
鹿屋体育大学スポーツトレーニング教育研究センター長
JMSCA 医科学委員会委員
国立登山研究所専門調査委員 |
| 講義Ⅲ | 猪熊 隆之 氏
気象予報士
株式会社ヤマテン代表取締役社長
国立登山研修所専門調査委員 |
| 講義Ⅳ | 長岡 健一 氏
UIAGM 国際山岳ガイド
国立登山研修所専門調査委員
国立登山研修所山岳遭難救助研修会主任講師 |
| 実技研修Ⅰ | 猪熊 隆之 氏 |
| 実技研修Ⅱ | 長岡 健一 氏 |
| 実技研修Ⅲ | 長岡 健一 氏 |
| 研究討議 | 北村 憲彦 氏 |

(2) 実技講師

香川県山岳・スポーツクライミング連盟

十河 利雄 氏 ((公財) 日本スポーツ協会公認 山岳コーチⅣ)

明上 邦彦 氏 ((公財) 日本スポーツ協会公認 山岳コーチⅡ)

坂本 土代 氏 ((公財) 日本スポーツ協会公認 山岳コーチⅠ)

若狭 和雄 氏 ((公財) 日本スポーツ協会公認 山岳コーチⅠ)

松岡 定幸 氏 ((公財) 日本スポーツ協会公認 山岳コーチⅠ)

平野 晋一 氏 ((公財) 日本スポーツ協会公認 山岳コーチⅠ)

武川 秀樹 氏 (香川県山岳・スポーツクライミング連盟)

医師、もしくは、看護師・補助員 数名

10. 参加対象者

(1) 参加対象者

ア、次の①～⑦に該当する健康な者

①地域、職域等における登山クラブ(グループ)のリーダー・指導者

②都道府県山岳連盟(協会)の関係者、都道府県・市区町村の関係者(登山担当者、スポーツ推進委員等)

③高等学校・高等専門学校の登山部等で指導をしている教職員等

④旅行会社等が主催するツアー登山の関係者(企画担当者、引率者等)

⑤登山用具店の担当者、登山教室等の企画や指導に携わる者

⑥トレイルランなど、登山技術・知識が必要なアウトドアスポーツの愛好者

⑦その他、中高年を含む一般登山者の指導に携わる者

イ、定員 25 名

(2) 参加対象者申込み及び問合せ先

ア、上記の①～⑦の該当者で参加を希望する者は、締切日までに参加申込書(様式 1) に、参加者個人票(様式 2)を添えて(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に申込みこと。

イ、定員を超える場合は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会と香川県山岳・スポーツクライミング連盟が協議のうえ、参加者を決定する。

ウ、申込先及び締切日

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2

ジャパンスポーツオリンピックスクエア 807 号室

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会

TEL 03-5843-1631 FAX 03-5843-1635 E メール: info@jma-sangaku.or.jp

申込み期限：令和 2 年 10 月 21 日 (水)

1 1. 参加費

- (1) 参加費 13,000 円 (宿泊費・食費・傷害保険料・資料代他)
- (2) 振込期限 令和2年10月26日(月)
- (3) 振込先 みずほ銀行渋谷支店(210)
口座番号 普通預金 1323253
口座名 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
- (4) 自己都合により参加できなくなった場合の参加費の返金(キャンセル日及び期間)
 - ① 10月21日以前：支出済み経費、振込手数料を除いた額を返金
 - ② 10月24日以後：支出済み経費(交通費・保険料等も含む)、振込手数料、キャンセル料を除いた額を返金

注) キャンセル料は時期により下記の通りとなりますのでご承知ください。

10月24日~11月13日：30% 1週間前：50% 3日前：70% 前日・当日：100%

1 2. 登山時の服装及び装備等

- (1) 服装
帽子、長ズボン、長袖シャツ、登山靴、靴下、上下セパレートタイプの雨具、速乾性の下着、手袋、防寒対策等(温度調整容易な服装に配慮ください)
- (2) 装備
ザック、水筒(可能であれば Platypus)、テルモス、コンパス、マップケース(ジップロック可)、ストック、雨具(上下)、テープスリング(120or 150cm×2本、60cm×1本)、カラビナ(安全環付1枚、普通2枚)、エアーマット、寝袋、ツェルト、健康保険証、常備薬、三角巾、ヘッドランプ、ナイフ、筆記用具(3色ボールペン、黄色以外のマーカー・ペン等)、虫よけ等、
あれば、テーピングテープ(38mm~50mm)、安全ピン、サムスプリント、
- (3) 感染予防
マスク、体温計、アルコールジェルなどの消毒液、ごみ袋(ジップロック)
※ 体温計、アルコールジェルなどの消毒液については、共用の物を主催者でも準備します。

1 3. 修了証の授与

この研修会を修了した者には、修了証を授与する。

1 4. その他

- (1) 本研修会は、(公社)日本スポーツ協会山岳指導員資格更新時の「義務研修」の対象です。
- (2) 食事については、2日目、3日目の朝食及び1日目、2日目の昼食、1日目、2日目の夕食を用意いたします(食費はすべて参加費に含まれています)。なお、1日目の昼食は、受付終了後、各自、食堂で摂ってください。
- (3) 宿泊地の周辺には、コンビニ等はありません。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、感染症拡大防止の観点から実技研修の実施方法や内容等を変更させていただく可能性があります。
- (5) 2日夜の情報交換会は、新型コロナウイルスの影響で、現時点では実施の判断ができないため、開催日の状況を勘案して開催の可否を決定します。そのため、参加費には情報交換会会費は含まれていません。実施の場合は当日、徴収とします。

(6) 前泊・後泊については、斡旋はしません。参加者各自で対応してください。

(7) 会場までの交通手段は次の通りです。

① JR 利用の場合

JR 高松駅から送迎バスを利用してください。(別紙2 参照)

11/21(土) 11:30 に JR 四国「高松駅」バスターミナル⑬～⑮番のりば から送迎バスが出ます。

② 自家用車利用の場合

別紙2 の案内地図を参照してください。なお、カーナビを活用する場合は、「香川県立五色台少年自然センター」と検索してください。

(8) 地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等により開催に支障があると判断した場合、中止またはスケジュールを変更する場合があります。その際、振込後の参加料の全てを返金できない場合がありますので、予めご了承下さい。

(9) 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、当該研修会を事前に中止とさせていただく場合があります。その場合は、振込後であった場合でも、全額返金いたします。

(10) 本研修会は別紙3 のとおり、新型コロナウイルス感染防止対策に沿って開催いたします。研修会参加にあたり、別紙4 の「研修会参加に関する同意書」と「新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」の提出をお願いします。

別紙1

令和2年度 安全登山指導者研修会（西部地区）日程

	11月21日(土) 第1日目	11月22日(日) 第2日目	11月23日(月・祝) 第3日目
7		7:00 起床	7:00 起床
		7:30～8:00 朝食	7:30～8:30 朝食 チェックアウト準備
8		8:00～9:30 講義Ⅳ 「緊急時の対応」	8:30～10:30 研究討議
9		9:30～10:00 バス移動（会場移動）	
10		10:00～16:30 実技講習 実技研修Ⅰ「山の天気(観天望気)」	10:30～11:30 研究協議発表、全体講評
11	11:30 送迎バス 発（JR高松駅）		11:30 閉校式
12	12:00 受付開始 食堂で各自昼食	昼食は弁当	12:00 解散 12:30 送迎バス 発
13	13:00 開講式 13:30～14:30 講義Ⅰ 「登山のPDCA」	実技研修Ⅱ「山でのセルフレスキュー」	
14	14:30～17:00 講義Ⅱ 「登山の運動生理学」	実技研修Ⅲ「山での応急手当」	
15			
16		16:30～ 移動準備	
17	17:00～18:00 夕食、休憩	17:00～ バス移動 休暇村 讃岐五色台 17:30～ 到着次第 入浴	
18	18:00～20:30 講義Ⅲ 「山での気象予報」	18:00～20:00 夕食 休暇村 讃岐五色台	
19			
20		20:00～20:30 バス移動 20:30～21:30 入浴	
21		20:30～21:30 入浴可（希望者）	
22	22:00 消灯	22:00 消灯	

別紙 2

① JR 利用の場合

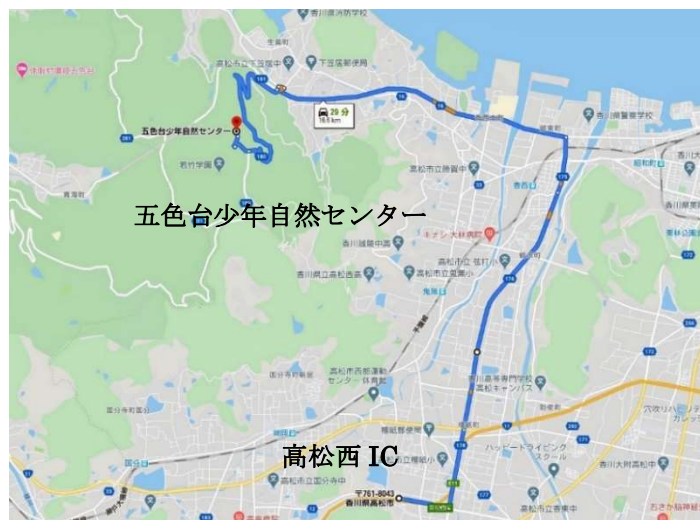
11/ 21 (土) AM 11: 30 に、JR 四国「高松駅」バスターミナル⑬～⑮番のりば より送迎バスが出ます。



② 自家用車利用の場合

I. 愛媛県（瀬戸大橋）方面より

高松道高松西 IC から約 29 分（17km）

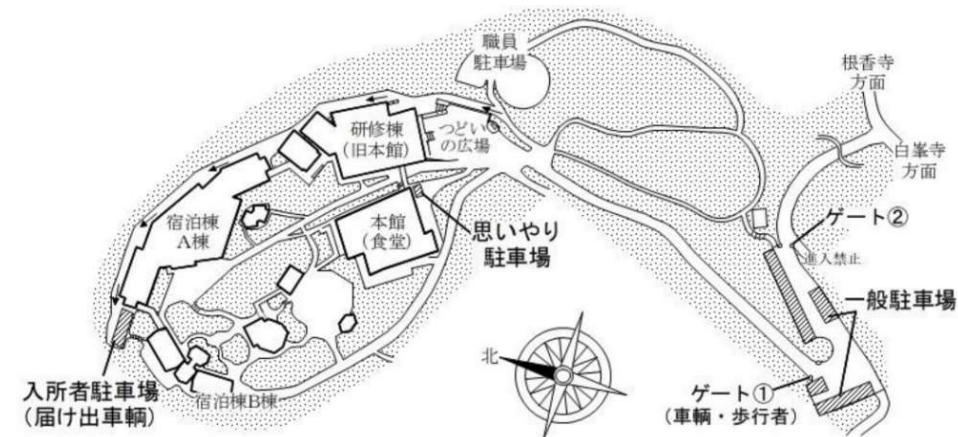


II. 徳島（神戸淡路鳴門道）方面より

高松道高松檀紙 IC から約 27 分（15km）



駐車場は下図の一般駐車場に止めてください。



新型コロナウイルス感染防止対策について

1 3密（密閉、密集、密接）回避について

- (1) 宿泊部屋は最大利用人数の 50%以下となるようゆとりをもって割り振りし、ベッドや布団の間隔をあけてご使用できるようにします。宿泊部屋の部屋割りは、同じ山岳会（協会）、同じ山岳連盟（協会）のメンバーで割り振ります。さらに、宿泊部屋単位でチームを構成し、食事や入浴等は可能な限りチームで行動します。
- (2) 参加者には、マスク着用、咳エチケット、こまめな手洗い・アルコール手指消毒液等による手指の消毒をお願いします。
- (3) 講義室の座席は指定します。講義中は参加者同士の距離を確保し、こまめに換気を行います。施設内では講師、受講者とも全員マスク着用します。
- (4) 食事や入浴に関して、時間差や対面を避けて座るなどの対応を行い、可能な限り接触機会を避け距離を確保します。
- (5) 食堂の座席は、テーブルの片側あるいは互い違いに座り、前後左右に最低 1 席分以上の間隔を空けて着席するものとし、参加者間の距離を確保します。
- (6) 入浴は一度に利用できる人数の半分（10 名）で利用し、宿泊部屋毎に時間差を設けて入浴します。洗面具等、入浴に必要な用具は各自が専用のものを用意してください。
- (7) 実技研修実施場所には、バスを利用して移動するため、バス内で参加者が一度に密集することのないようバス定員を選定し、乗車順を事前に決定します。
- (8) 登山中および休憩時は距離を確保し行動いたします。また、安全性が高くセルフレスキューが容易で既知のルートを選定することとします。
- (9) 部屋割り、講義室の座席、部屋ごとの入浴時間等は受付時にご案内します。

2 感染症対策

- (1) 主催者はマスクを着用し、対応いたします。
- (2) 施設内（ドアノブ、テーブル、イス等）を定期的に消毒します。
- (3) 可能な限り、講義室の扉は開放し、講義室内の換気に努めます。
- (4) 施設の入口のほか、必要な各所にアルコール手指消毒液、ペーパータオル等を設置します。
- (5) そのほか、施設のルールに応じた対策を行います。

3 参加についてのお願い

- (1) 研修会開催1週間前から当日までの体温や体調を指定用紙に記録し、提出してください。発熱や咳等がみられた場合は、参加をご遠慮ください。また、研修会中も1日2回（朝・夕）の体調チェックを行います。受講中に体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めにお申し出ください。研修会参加時には、うがい、手洗い、マスク着用など、ご自身での感染予防にも努めていただくようお願いいたします。
- (2) 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患、高血圧、透析、免疫抑制剤や抗がん剤等使用者等）を持っている方は、参加前（申込前）に医師の判断を仰いでください。
- (3) 研修会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染が確認された場合は、必ず主催者にご連絡ください。
- (4) 3密を避ける観点から募集定員を削減しております。定員を超えるお申込の場合は、協議の上参加をご遠慮いただく場合がありますので予めご了承下さい。

4 参加後の対応について

- (1) 感染が疑われる参加者・運営関係者が発生した場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行います。
- (2) 取得した参加者情報に従い、接触した可能性のある参加者へ情報提供を行い、感染が疑われる症状が発生した場合、医師の診察を受けるよう案内いたします。

5 その他

- (1) 自治体にて作成のガイドラインがある場合、それらに準拠し、運営手法に関する齟齬のないよう理解を求めます。

別紙 4

あらかじめ記入のうえ、研修会当日に受付へご提出ください。

＜研修会参加に関する同意書＞

1. 【研修会の参加にあたって】

過去14日以内（参加日含む）に、以下に1つでも該当する場合は研修会の参加をご遠慮願います。

- 発熱（37.5度以上） ※研修会当日は来場前にご自身で検温をお願いいたします。
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）等の症状
- 風邪等の症状
- 味覚障害・嗅覚障害
- 新型コロナウイルスに感染した方、または、新型コロナウイルス感染が疑われる方との濃厚接触
- 海外滞在歴のある方（政府が入国制限措置、入国後の行動制限措置をとっている国・地域）、または当該滞在歴のある方との濃厚接触

2. 【個人情報の取扱いについて】

- ご提供いただいた個人情報は、研修会の実施目的にのみ限定して利用いたします。
- 法令等の定めに基づく場合、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合をのぞいて、個人情報を第三者へ提供することはいたしません。
- 研修会参加者及び当協会員に新型コロナウイルスの感染が確認（感染の疑いも含む）され、保健所等の公的機関から当協会に情報提供を求められた場合、参加者の情報を提供いたします。

3. 【その他】

- 当日はマスクの着用をお願いいたします。マスクを着用されていない場合は入場できません。
- 事務局の判断でご参加者様の症状等から参加をご遠慮又は研修中に退出していただく場合がございます。
- 受付の前に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。
- 保健所等の公的機関から情報提供を求められた場合は、情報提供にご協力ください。
- 当研修会参加後の14日間において、発熱等感染症が疑われる症状があった場合は、医療機関及び保健所等に相談いただき、新型コロナウイルスに感染していた場合は当協会までご連絡ください。
- 研修会への参加で新型コロナウイルスに感染しても当協会は責任を負いません。参加は自己責任でお願いいたします。

上記1に記載の症状等に該当せず、全ての記載内容を承諾したうえで、研修会に参加することを同意いたします。

同意日：2020年 月 日

所属団体	
ふりがな	
氏名	
TEL(注)	
E-mail(注)	
本日の体温	度
(注)やむを得ない事情による緊急連絡が必要となる可能性があります。必ずどちらかのご記入をお願いいたします。	

※同意書は一定期間を過ぎた後、当連盟が責任を持って破棄いたします。

問い合わせ：(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会 TEL 03-5843-1631

【提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

本チェックシートは安全登山指導者研修会（西部地区）において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、研修会の実施目的にのみ限定して利用いたします。法令等の定めに基づく場合、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合をのぞいて、個人情報を第三者へ提供することはいたしません。研修会参加者及び当協会員に新型コロナウイルスの感染が確認（感染の疑いも含む）され、保健所等の公的機関から当協会に情報提供を求められた場合、参加者の情報を提供いたします。

氏名 _____

※体温0.1℃単位の数字を記入し、該当する場合は✔を入れてください。

No.	チェック項目	11月13日	11月14日	11月15日	11月16日	11月17日	11月18日	11月19日	11月20日
1	体温（朝）	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
	体温（夕）	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
2	のどの痛みがある								
3	咳（せき）が出る								
4	痰（たん）がでたり、からんだりする								
5	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く								
6	頭が痛い								
7	体のだるさ(倦怠感)などがある								
8	発熱の症状(体温37.5℃以上)がある								
9	息苦しさ(呼吸困難)がある								
10	味覚異常(味がしない)								
11	嗅覚異常(匂いがしない)								